

令和4年度第12回理事会議事録

1. 日時：令和5年3月8日（水）

第12回理事会 午後6時30分～午後7時45分

会 場：Web 会議

出席者：中川理事長、芳本副理事長、井阪理事、射場理事、村西理事、千葉監事、
大井局長、辻畑局長、田箆局長、大槻局長

書 記：総務部：神杉、天野

【議題】

I. 令和4年度第12回理事会議題

1. 承認事項

(1) 令和4年度第11回理事会議事録

資料参照の上、承認された。

2. 報告事項

(1) 各局事業進捗報告

各局長より報告があった。

ア. 大井局長より、年度末のため財務処理で吉川先生に依頼中である。各部の事業報告終了次第、財務処理を進めていきたいとのこと。井阪理事より各部からの提出が遅れることで総会資料作成に影響が出るため早急に願いたいとのこと。また千葉監事より予算執行率と事業達成率について提言があった。事業進捗状況は事業達成率を重視し完了した時点で達成率 100%として記すよう助言があった。

イ. 辻畑局長よりシンカネットに引き続き保守管理を依頼すること、STORES の進捗について報告があった。

ウ. 大槻局長より、学術大会のロードマップとマニュアル作成中とのこと。中川理事長よりマニュアルが常に作成中の為、一度締め切り日を設定するよう指示があった。射場理事と大槻局長で相談の上日程を調整する。また3月22日には症例検討会の振り返りを実施する予定である。

エ. 田箆局長より、「オンデマンド配信+1日のみ対象に講師による質疑応答でもポイント申請は可能か」との確認があった。各市区町村で条件は統一するべきであり、基本的にオンデマンド配信ではポイント申請はしない方針。但し、入退室管理が出来るのであれば、当日開催日に講師が質疑応答を行うのであればポイント申請を認める。

また、第5回生涯学習研修集会の会員外の参加費と配信期間について報告があった。会員外の参加費は元々の設定金額の倍額で参加費・オンデマンド配信ともに設定している。配信期間について1週間に2講義聞ける程度の期間で設定。配信開始日についてはハンズオンの内容次第であるが、研修集会終了後1週間程度で開始できる見込みである。

3. 審議事項

(1) 令和5年度事業予算の修正について

井阪理事より受託研修部(401)と研修部(302)の講師料に係る納税分が未計上であったとの報告を受け、当初の事業予算に講師料納税分を反映し計上し直し、研修部(302)の計上内訳を修正したとの報告があった。本件については役員MLにて理事全員の賛同の結果、承認されており、本理事会にて追認となった。

(2) 【継続審議】 令和5年度生涯学習研修集会企画について

田箆局長より第5回生涯学習研修集会実行委員より企画書が提出され、本件については役員MLにて理事全員の賛同の結果、承認されており、本理事会にて追認となった。

(3) SNS運用方針の策定について

芳本副理事より SNS は重要な情報媒体になることを鑑み、投稿の質(マナー)、トラブル、炎上のリスクを防ぎ、管理者がユーザーの書き込みに対し削除事由に該当する条件を判断するためにもセンター内・外に向けた運用ルールを定める規程の策定の要否について説明があった。辻畑局長より作成するにあたり総務省・デジタル庁に基本方針・運用方針が紹介された。規程に関しては事務局と吉田顧問とで相談し次回理事会で提出予定である。審議の結果、承認となり、準備を進める方針となった。

(4) HP 運用に関するアプリケーションについて

辻畑局長より 4 月以降(進捗によっては 6 月から)のセンターHPの使用するアプリケーションについて説明があった。Word Press はパソコンに慣れていない人にとっては使いやすいため、今後は Word Press を運用していく予定。保守管理としてシンカネットのサポートは今後も続けていく。作業に必要となる Adobe イラストレーターの年会費は生涯学習センターで支払う。投稿の最終権限については、各部で承認した上で SE 部が投稿していく。(SE 部でマニュアル作成予定) 3 月中にシンカネットとの契約更新、4 月から運用開始予定。審議の結果、承認となった。

(5) 講師謝金及び受講料に関する規定の一部削除について

作成当初は前期研修修了者及び登録理学療法士の身分について説明が必要であったが、現在はその身分について会員に浸透しているため附則 1, 2 の文言は削除すると説明があり審議の結果、承認された。

(6) 令和 5 年度市区町村理学療法士会「主催」研修会の追加申請について

村西理事より令和 5 年度市区町村理学療法士会「主催」研修会について、本件は 1 月理事会にて承認されたが、研修部担当者の記載漏れがあったため、2 件(枚方市区町村士会)を追加するとの説明があった。審議の結果、承認された。

(7) 令和 5 年度臨床認定カリキュラム(運動器・脳卒中)の申請について

村西理事より令和 5 年度臨床認定カリキュラム(運動器・脳卒中)について、添付内容にて日理協に開催申請を行なうとの説明があった。審議の結果、承認された。

(8) 外部監事の理事会出席日程の決定について

6 月総会後の新執行部体制より大阪府作業療法士・言語聴覚士会から推薦いただいた外部監事に出向いただくことになっている。年 3 回の理事会への出席と総会に列席していただくことで事前調整にて合意を得ているところであり、該当する理事会 3 回分の日程(9 月、1 月、3 月)について説明があった。審議の結果、承認された。

4. その他

インボイス申請については、センター収益が年度により課税対象基準の 1, 000 万円を超えない年度もあるため申請については、5 月会計監査にて吉川税務顧問から説明がある。尚、申請期限は 2023 年 9 月 30 日までである。

以上